



2026年10月号 (No.42)

多気町立図書館だより

TEL:0598-38-1133 (多気図書館)

TEL:0598-49-4500 (勢和図書館)

<https://www.town.takimie.jp/library/index.html>



『楽しい子育て』講座 ～親子でリラックス・スキンシップ～ (親子向け講座)

親子の愛着関係をつくる、とても大切な時期。
そんな毎日を応援するほっこり楽しい講座です。
※詳細はチラシ・HPにて
※申込みが必要です(申込は10/7(水)より)

日時・場所:

多気図書館...10月29日(木)

子育て支援センターおひさま...11月5日(木)

多気図書館

10月のカレンダー

☐: 休館日

日	月	火	水	木	金	土
おはなし会 10:30~				1	2	3 おはなし会
4	5	6	7	8	9 おはなし おもちや	10 おはなし ほけっと
11	12	13	14	15	16 赤ちゃん おはなし 会	17
18	19	20	21	22	23	24 おはなし ほけっと
25	26	27	28	29 親子で 対話	30 整理日	31

- 講演会
14時00分~15時30分
場所: 勢和図書館
- 自然観察会
10時00分~11時30分
場所: ゆとりの丘周辺

申込みが必要です。
詳細はチラシにて!



林将之さんの樹木や葉っぱに関する著書の他、
里山や林業に関する本も
展示中です!
ぜひご覧ください。

『葉っぱで味わえ五感で楽しむ樹木図鑑』
林将之/監修・写真 株式会社A71/編
ナツメ社 (653.2A)

勢和図書館

10月のカレンダー

☐: 休館日

日	月	火	水	木	金	土
おはなし会 10:30~				1	2	3
4	5	6	7 おはなし会 (0歳)	8	9	10 おはなし会
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21 おはなし会 (1~3歳)	22	23	24 おはなし会
25	26	27	28	29	30 整理日	31 講演会 & 自然観察会

ブックスタート (おひさま) 10/23(金) 10:00~

10月31日(土)

～ イベント 紹介 ～ 詳しくはチラシをご覧ください!

- ほんとカフェ&ピアノコンサート
と き: 11月8日(日) 13時~16時
コラボ: 飯高工房草餅部さん いもはるさん
コーヒー: 金川珈琲さん
ピアノ: 中原姉弟(ピアノ連弾)
コンサートは14時~

※10月はほんとカフェお休みです
FB・Insta→「多気町立勢和図書館」
が「seiwabib」で検索



10月のおすすめ本



『ふたりの読書会』向井 和美: 著 岩波書店 (019.4)

ある日、翻訳家の向井さんのもとに出版社から転送されてきた一通の手紙。その便箋の片隅には小さな桜の印が押されていた。差出人は刑務所で服役中の無期受刑者。
「こんな私でも参加させていただけるような読書会はないでしょうか」
彼の切実な願いを叶えるため、向井さんが送った本に感想文を書くという形でふたりの読書会は始まります。ふたりが読んだ本のブックリストも紹介されています。

『歩く心が軽くなるのはなぜか 散歩の心理学』元永 拓郎: 著 筑摩書房 (146.8)

公認心理師・臨床心理士として、予備校で大学受験生の心理カウンセリングをしている元永さん。受験生との対話のなかで、散歩が話題になることがあり、気分転換や休息といった散歩のもたらす回復的な力について考察します。
自分のペースで、気ままにゆっくり。秋の夜長の読書散歩にもおすすめの一冊です。



『国連オン・ザ・ロード』田才 諒哉: 著 左右社 (329.3)

国連職員になりたい! その一心で様々な国で国際支援活動を経験してきた田才さん。行く先々の国ではたくさんの困難と素敵な出会いなど様々な経験をしてきました。時には国連職員になるために国連で働いたり (どうしたこと!?)
そして念願の国連職員になった田才さんですが、そこでぶつかる現実…。
田才さんが国際協力を続ける理由とは。



『チアリーマンズ軌跡 空飛ぶサラリーマンの挑戦』

山岡 大志: 著 徳間書店 (781.8)

平日はサラリーマンとして働き、休日はチアリーマンとして各地でパフォーマンス! 無名だった彼らが、今やテレビCMに出たり、海外からもパフォーマンスの依頼が来るほどに。
しかし、会社員とパフォーマーの両立。いろいろな壁が彼らの前に立ちふさがる!



『見えなくても王手』佐川 光晴: 著 実業之日本社 (F913.6)

盲学校に通う小学生・正彦が出会ったのは、将棋。
先生に教わり対戦を重ねるうちにその楽しさを知り、次第にのめり込んでいく。
視覚障害も年齢も関係ない! 記憶と感覚を頼りに駒を進め、情熱を燃やす少年の姿に心が熱くなります。

『空き家と移住』垣谷 美雨: 著 朝日新聞出版 (F913.6)

都内のマンションに手が届かず地方の家を買って移住しようとする事実婚カップルと、田舎の実家を処分しようとする中年夫婦。この二組を中心に、近所付き合いをはじめ空き家問題、墓じまい問題など様々な問題が沸き起こる。どこか共感できるところがあるのでは?! 身近な社会問題をユーモアたっぷりに描く、垣谷ワールド全開です!!

